

資料4

みどりの推進課報告事項(7月実施)

平成こども塾プログラム

(単位/人) 令和2年7月19日現在

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考
1	4	土	こどもファーム 「田んぼの確認と野菜 収穫」	年間会員46	24	18	9	竹林整備は、整備がある程度できていたため今回は中止 こどもファームは、参加人数が多いため早番と遅番に分けて実施
2	4	土	竹林整備	中止	-	-	-	
3	5	日	君もはりがねアーティスト	15	10	5	0	
4	11	土	こどもファーム 「草取りと野菜の収穫」	年間会員46	23	14	0	
5	11	土	ネイチャーゲーム 「昆虫採集と生きものの 不思議を知る」	年間会員15	15	14	0	
6	12	日	竹で水鉄砲を作ろう	15	15	13	2	
7	18	土	こどもファーム 「夏野菜でクッキング」(中 止) 「夏野菜の収穫と竹の食 器作り」	年間会員46	22	17	0	
8	19	日	暮らしの道具作りと料理 教室「アイスクリーム カップ作りと冷たいデ ザート」	年間会員15	15	12	1	
9	25	土	こどもファーム	年間会員46				
10	25	土	里山冒険クラブ 「弓矢作り」	年間会員15				
11	26	日	書道さし絵講習会 「夏休みの宿題を書く (仮)」	年間会員17				
				計	124	93	12	

学校連携プログラム

No.	日(曜日)	プログラム名	子ども	大人	備考
1	1日(水)~3日 (金)、10日(金)	市小5年 「カレーライス作り」	/	/	中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)
2	14日(火)~16日 (木)	長小5年 「カレーライス作り」	/	/	

みどりの推進課報告事項(8月実施予定)

平成こども塾プログラム

(単位/人) 令和2年7月19日現在

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考
1	1	土	こどもファーム	年間会員46				※印のため、プログラムの実施者とも相談の上中止とした。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プログラムの実施者とも相談の上中止とした。
2	2	日	古式水鉄砲作り	15				
3	2	日	川でガサガサ	※中止				
4	5	水	夏の南木曾で魚取り	※中止				
5	7	金	陶製作品作り (午前・午後)	※中止				
6	8	土	こどもファーム	年間会員46				
7	21	金	介助犬ってなあに	20 (保護者含む)				
8	22	土	こどもファーム	年間会員46				
9	23	日	「不思議な空間」 万華鏡を作ろう	15				
10	29	土	こどもファーム	年間会員46				

学校連携プログラム

No.	日(曜日)	プログラム名	子ども	大人	備考
1		現職教育			中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

令和2年度平成こども塾事業進捗状況管理表

No.1/2

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 学校連携プログラム実施事業	今の子どもは、地域の歴史、文化、食等に触れる機会がほとんどない。	学校連携プログラムを合計71回実施する。(当初予定)	長久手の歴史、文化、食等を子どもたちに分かりやすく教え、体験させる。 1 飯ごう炊さんをする。 2 七夕飾りを作る。 3 おこしもの作りをする。 4 餅つきをする。 5 焼き芋を作る。 6 五平餅を作る。 7 カスタネットとどんぐりやじろべえを作る。 8 走る木車を作る。 9 松ぼっくりのクリスマスツリーを作る。 10 児童、教師に対するアンケート調査	文部科学省の学校への通達(食に関する学校活動の中止)に準じて、食のプログラムを中止。工作プログラムの実施に向けて学校と調整中。	実施回数 0 予定回数 0 4月: 0 5月: 0 6月: 13 7月: 7 8月: 0 9月: 0 10月: 0 11月: 0 12月: 0 1月: 0 2月: 0 3月: 20												
	多世代とのふれあいの場が少ない。	多世代とのふれあいの場を設ける。(長久手市立の小学校に通う児童について、6年間に3回こども塾で体験予定)	上記のプログラム体験を通じて講師との交流を深める。 1 作業のはじめと終わりに挨拶をする。 2 講師と児童との共同作業 3 講師による児童への支援・手伝い	現時点で、学校連携については再開のめどは立っていない。	8月: 0 9月: 0 10月: 0 11月: 0 12月: 0 1月: 0 2月: 0 3月: 0												
	平成こども塾事業に関わる講師の確保が難しい。	学校連携講師及びサポート隊ボランティア講師の確保(目標3人)	1 現講師に知り合いを勧誘してもらう(随時)。 2 プログラム参加者の保護者への勧誘(随時) 3 こども塾だより及び市ホームページ、子育て支援アプリ更新(毎月1回)、生涯学習情報誌(春秋計年2回)等の広報での人材募集記事の掲載 4 大人向けプログラムの実施(年1→2回見込み)	1 平成こども塾は6/1から開館した。サポート隊プログラムの中で勧誘活動を再開。 2 こども塾だより、市ホームページ及び子育て支援アプリを更新済み。	4月: 0 5月: 0 6月: 0 7月: 0 8月: 0 9月: 0 10月: 0 11月: 0 12月: 0 1月: 0 2月: 0 3月: 0												

